

Patni の 2010 年第 1 四半期の純収益*は前年比で 122.7%増

インド、ムンバイ発、2010 年 4 月 29 日:Patni Computer Systems Limited (Patni)は本日、2010 年 3 月 31 日に終了した第 1 四半期の決算発表を行いました。

* 重要な注意点:2009 年第 4 四半期の収益に関するプレスリリースでお伝えしたように、見直し作業に基づき、過去数年間の特定租税の戻入れ作業が発生した結果、その他の収益の一時的な増加が US\$ 1.5 million 発生し、租税費用が US\$ 9.5 million 減少しました。これにより、当該四半期における税引き後の利益は US\$ 11.0 million 増加しました。この種の変動は、本プレスリリースでは「特殊な項目」として記載しています。このプレスリリースでは、比較のために、総利益、その他の収益、租税費用、および純収益の欄に非 GAAP の例外項目として記載しているので、報告済みの US GAAP の結果と併せてお読みください。

2010 年 3 月 31 日終了の第 1 四半期における主な業績

- 第 1 四半期中の売上は US\$ 172.3 million (Rs.7,745.4 million)
 - 前四半期の US\$ 170.2 million (Rs.7,896.1 million) から 1.3% の増加
 - 前年同四半期の US\$ 156.7 million (Rs.7,969.1 million) から 10.0% の増加
 - 為替による売上は今期も継続的に 1.9 % 増加
 - 上位 10 社が売上全体に占める割合は、前四半期の 50.9% から引き続き減少し、48.7% になりました。
- 第 1 四半期中の営業利益は US\$ 36.2 million (Rs.1,627.0 million)
 - 前四半期の US\$ 33.3 million (Rs.1,545.6 million) から 8.7% の増加
 - 前年の US\$ 16.0 million (Rs.812.4 million) から 126.6% の増加
 - 第 1 四半期中の外国為替益は前四半期比 49% 増の US\$ 4.8 million
- 第 1 四半期中の純利益は US\$ 33.3 million (Rs.1,497.1 million)
 - 前四半期の US\$ 40.5 million (Rs. 1,878.4 million) から 17.7% の減少
 - 前四半期の US\$ 29.4 million (例外項目を除く) から 13.1% の増加
 - 前年同四半期の US\$ 15.0 million (Rs.760.7 million) から 122.7% の増加
- 第 1 四半期中の EPS は US\$ 0.26/株 (アメリカ預託株式 1 株あたり US\$ 0.52)。

今後の見込み:

- 2010 年第 2 四半期の売上は US\$ 171~172 million、純利益(為替差益/差損を除く)は US\$ 27~28 million になる見込みです。
 - 上記は 1 ドル 45.5 ルピーの換算レートで安定していることを想定しています。
 - 2010 年第 2 四半期中の為替時価利益は、現在のところ US\$ 2.5 million 程度になる見込みです。これは四半期中の為替動向によって変化することがあり、純利益にも影響を及ぼします。

幹部のコメント

Chief Executive Officerである **Jeya Kumar** は次のように述べています。「2010 年第 1 四半期の業績は期待を上回るものでした。マイクロパーティカルベース戦略に基づくビジネスに的を絞った投資を行っています。このような取り組みと業務拡充により、中期的なマーケットシェアの増加が見られるようになるでしょう。予定よりも規模が拡大した人員削減により、短期的な供給面では困難な状況が発生しましたが、すでに是正措置を講じてあります。全体的には今期の業績に満足しています。来期は、中期および長期的な傾向よりも、短期的な面での警戒が必要だと思われます。」

Chief Financial Officerである **Surjeet Singh** も次のように述べています。「コスト構造の上手な管理と、外国為替と財務の効率的な管理によって、営業利益率の統制が功を奏し、それが数字にも表れています。成長分野への投資と各種取り組みも軌道に乗り、推進しているところです。生産性に基づくコスト削減に専念し、企業経営につながる投資を継続すると共に、有機的に、そして有機的な方法によるビジネスの拡大を行う所存です。」

主な動向

役員任命

- **Patni は Alison Fry を EMEA 地域の新しい人事部長に任命**

Patni は EMEA 地域の新しい人事部長として、Alison Fry を任命しました。Alison は業界で 20 年以上の経験があり、今後 Patni の EMEA ビジネスで人事を統括します。Alison は Real HR Consulting 社から Patni に入社しました。Real HR Consulting 社では、財務および技術組織に人事アウトソーシングコンサルティングを提供していました。それ以前は、TCS、SHL、Sony UK、Steria、および Hitachi Data Systems など、人事部門の幹部を務めていました。

アワード受賞

- **Patni は画期的な人事プラクティスでアワードを受賞**

Patni は先ごろ World HRD Congress 2010 において、「Innovative Retention Strategies」アワードを受賞しました。25 カ国以上の 189 社が参加した世界的にも権威のあるこの HRD イベントでは、組織的改革や発展に対してア

ワードが授与されました。Patni の EVP 兼グローバル HR 責任者である Rajesh Padmanabhan も、人事部門におけるリーダーシップと功績が認められ、「HR Professional of the Year」を受賞しました。

拡大

- **Patni は Universal American 社から大規模なマルチレイヤー契約を受注し、TPA 分野に参入**

PatniはUniversal American Corp.(Universal American)に対して、エンドツーエンドポリシー管理サービスのポリシー管理を5年間提供することになったと発表しました。Patniは Universal Americanの完全子会社であるCHCS Services, Inc.を吸収合併するために、正式な契約も締結しました。

今回の吸収合併により、フロリダ州ペンサコーラに新しいハブが構築されます。また、サードパーティ管理者(TPA)として、保険およびヘルスケアという新たなビジネス分野への参入が可能になります。その結果、既存の BPO 機能を大幅に強化し、保険プロバイダのバックオフィストラランザクション向けに、エンドツーエンドのプラットフォームベースソリューションと TPA サービスを提供できるようになります。

- **Patni が北米顧客向けにテキサスに BPO デリバリーセンターを確立**

Patni はテキサス州エルパソに、ビジネスプロセスアウトソーシング用の新たな北米ハブを確立すると発表しました。今回の決定は、大手ヘルスケア技術およびサービスプロバイダとの数百万ドル規模の、マルチレイヤーBPO サービス契約に基づくものでした。スタッフを完全に配備した場合、300 人以上の優れたスキルを備えた専門家が、Patni の北米クライアント向けに、保険、金融サービス、技術サービス、F&A、技術サポート、および複数言語によるヘルプデスクサービスを提供することになります。さらに、BPO サービス契約により、サービスプロバイダと利用者全体に Patni のヘルスケアデリバリー機能を提供します。

- **Patni Computer Systems がメキシコ、ケレタロに IT デリバリーセンターを新設**

Patni は先ごろメキシコのケレタロで、最先端の IT ビジネスセンターのホスティングを開始しました。このセンターは Patni のグローバルデリバリーの取り組みを拡充し、ラテンアメリカ市場でのさらなる展開のハブとして機能します。Patni は一時的な施設から、Tech de Monterrey の ITESM Technological Park にある高層ビルに本格的に移転します。